御代替わり、令和元年は
再開第5回として能二曲
「蟻通」「乱」をお楽しみください。

能 蟻通（ありどおし）
馬野 正基
原 陸 辻 雅之 上田 悟
古田知英 樋矢 亮
原 大
水田雄晤 大久保勝人 藤井丈雄
塩谷 惠 吉沢 旭 山中雅志
山田 薫 齋藤信輔

狂言 寝音曲（ねおんぎょく） 善竹忠重 善竹忠亮
牟田素之

能 乱（みだれ） 双之舞
山中雅志
生一知哉
原 大 辻 芳昭 上田慎也
上田敦史 斉藤 敦
山下あさの 大久保勝人 佐野和之
水田雄晤 藤井丈雄 上田大介
山田 薫 齋藤信輔

奉祝●令和元年

花ざと
Hanazato 2F 和彩「花ざと」

地元泉州はもちろん、近畿各地より選りすぐりの食材で会席料理を仕立て、専用カウンターでは泉州一の天ぷらを提供いたします。
和彩「花ざと」では、食品添加物（ホテル独自の自主規制ガイドラインに基づく除外対象添加物）の不使用を達成しています。

画像はイメージです

ホテル日航関西空港
〒549-0001 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地（関西国際空港内）
072-455-1111 https://www.nikkokix.com

主催◆ありとほし薪能実行委員会

後援 ■ 泉佐野市／泉佐野市教育委員会／泉佐野市観光協会 泉佐野商工会議所／泉佐野商業会連合会／一般財団法人 泉佐野市文化振興財団／泉佐野市文化協会／薪御能保存会／（一社）泉佐野シティプロモーション推進協議会 icp 泉佐野中央ライオンズクラブ（順不同）

協力 ■ 蟻通神社／長滝連合町内会／NPO法人 泉州佐野にぎわい本舗／泉佐野観光ボランティア協会 泉佐野の歴史と今を知る会／NPO法人 泉佐野地球交流協会 ica ／IGFいずみさのガーデニングフェスタ実行委員会

協賛 ■ 泉佐野ロータリークラブ／りんくう泉佐野ロータリークラブ／関西国際空港ロータリークラブ／国際ソロプチミスト大阪-りんくう／公益社団法人 泉佐野青年会議所／ホテル日航関西空港（順不同）

能 蟻通（ありどおし）

まず登場するのは紀貫之（ワキ）、言わずと知れた平安時代最大の歌人で古今集の撰者である。この貫之が住吉社と玉津島社（いずれも和歌の神さまを祀る神社）に参詣する途中で、にわかに日が暮れ、大雨が降り、あたりは真っ暗闇、乗っていた馬まで座り込んで動かなくなってしまう。貫之一行が難儀しているところへ、宮守と思しき老人（シテ）が傘をさし、松明をかざしてやってくる。宮守は、難渋する貫之に問う。「下馬せずに、ここを通ったのではないか。」実は、ここは蟻通明神のご神前なのだと宮守の老人は教える。蟻通明神は不敬を許さない「ものとがめ」する神さまで、知っていて下馬せずに通ったなら命はないのだと。うっかりと不敬をはたらいてしまったその人が名高い歌人であると知った老人は、和歌の力で神慮をなぐさめるよう提案する。

そこで、貫之が詠んだ歌は

あまぐもの　立ち重なれる夜半なれば
　ありとほしとも　思ふべきかは

（雨雲が立ち重なって真っ暗な夜でしたので、「アリトホシ」なんて思うでしょうか。）

この和歌は、「アリトホシ」というところが肝要で、アリトオシはもちろん蟻通明神。真っ暗な夜、蟻通明神がいらっしゃるとは思いもよりませんでした、という意味と、もうひとつ、「ホシアリト（星あり）」という意味が重ねられている。雨雲のたれこめる夜、星が出ているとは思うでしょうか、いや思いませんよ、ということ。宮守の老人はこの歌をほめたたえ、これほどすばらしい歌ならば、蟻通明神のお怒りも静まるであろうと言う。老人は良い歌とは「素直」な歌であると語る。今の貫之の歌も素直に詠んだところが神の心に叶ったのだ、と老人が言ったところで、馬はもとのごとくに立ち上がる。今度は、宮守の老人が祝詞を捧げ、神楽を舞い、実は自分は蟻通明神の化身なのだと言って消え去る。こうして、貫之は和歌の神さまを詣でる旅を続けることができたのだった。

謡曲「蟻通」奉納　昭和17年10月９日:移転前

解説■橋場夕佳◇能楽研究家。大阪大学大学院博士後期課程修了。博士（文学）。名古屋を中心に、イヤホンガイド・講座などで能の解説に携わる。

※本解説文は平成26年「ありとほし薪能」パンフレット掲載の解説文から抜粋しています。

狂言 寝音曲（ねおんぎょく）

太郎冠者は主人に謡を所望されるのですが、膝の上で寝ながらでないと謡えない等と勿体をつけてこばみますが、主人は酒を太郎冠者に与え、自分の膝にのせて謡わせます。体を起こしてみると声が出なくなります。やがて同じ事を繰り返すうちに・・・

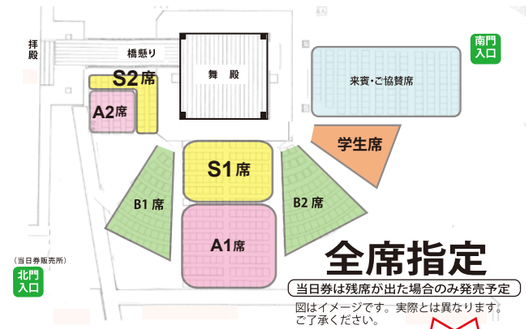
能 乱（みだれ）

唐土の揚子の里に高風（こうふう）と云う新孝子がいて、ある夜に酒を売れば富貴となるという夢を見たので、夢の告のままに酒を売ってみると次第に富貴となりました。

この夢の告を与えたのは、猩々という酒の好きな妖精で、いくら汲んでも尽きない大瓶を高風に授けるのでした。

「乱」は、この「猩々（しょうじょう）」特殊演出で、揚子の江の水面を流れる水面を蹴る等の能の動きとは異風な舞を魅せる秘曲であり、「猩々乱」と云い、複数番能が演じられる場合、「猩々乱」と云わず、敢えて「乱」と題します。

「双之舞」は猩々が二人登場し、一層豪華になります。



全席指定

当日券は残席が出た場合のみ発売予定

図はイメージです。実際とは異なります。ご了承ください。

知れば知るほどわくわく！します
蟻通神社ってスゴイ！
小冊子進呈

サポーター募集！
当日の準備から撤収などのお手伝いをお願いします。
連絡：090-2103-5395（木戸）

進呈　当日お着物でご来場の方には記念品をご用意いたしております。

詳しくはHPにて
蟻通神社　検索

朗報　**無料送迎バスご利用ください！**（泉佐野駅⇄日根野駅⇄蟻通）
◆時刻など詳細はチケットに同封いたします。チケット購入時に送迎バス利用の有・無、教えてください。

〒598-0034 大阪府泉佐野市長滝 814

最寄駅：JR長滝駅より徒歩10分

これは便利！
泉佐野駅 ↑↓ 日根野駅 ↑↓ 蟻通

※開演前の催し：午後３時30分

- お茶席（先着限定）
- 境内案内
- 御朱印：社務所にてご希望の方はご持参ください

開演：午後４時30分

- お祓い
- 巫女神楽奉納
- 解説：蟻通／乱
- 火入れ式

S席特典
1, 記念タオル
2, お茶席券

S1席 S2席	5,000 円
A1席 A2席	4,000 円
B1席 B2席	3,000 円
学生席	1,500 円

購入方法

席	枚
S1席	
S2席	
A1席	
A2席	
B1席	
B2席	
学生席	

1, 蟻通神社社務所にて購入
●土日祝にお願いします・９月15日まで
（注）不在時あり、事前に来訪のご予約を

不在の場合はご容赦くださいますようお願いします。

2, TEL / FAX / eメールにて
●期限：９月７（土）まで

◆FAX 072-468-7300
◆TEL090-2103-5395（木戸）
◆aritohoshijinja@gmail.com

FAX 住所・氏名・電話番号を明記の上９月７日（土）までにお申込みください。
ご記入いただきました個人情報は公演のお申込み以外には使用いたしません。取扱いには十分注意いたします。

お名前　　送迎バスの利用：　有　／　無

お電話

ご住所〒

e-mail　　@

●残席状況は蟻通神社ホームページに掲載します●入場券の払い戻しは一切いたしません
●TEL / eメールでもこの内容をお伝えください。
お早めにお申し込みください◆６月16日以前の事前予約はいたしておりませんのでご了承ください。

前売券　事前予約はお断りしております

社務所受付 6.15（より）（土）10:00~17:00
電話 FAX e-メール 受付 6.16（より）（日）10:00~17:00

振込口座
ゆうちょ銀行
14110-35936501
ありとほし薪能実行委員会
委員長　吉野　勝
■他の金融機関からの振込は
［店名］四一八［店番］418［口座番号］3593650

◆お申し込み後７日以内にご入金ください
ご入金確認後チケット郵送します。
（注）未確認はキャンセル扱いとなります。